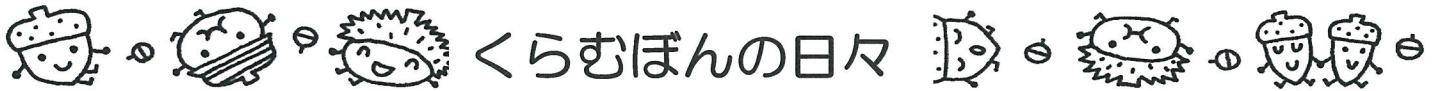




朝夕の風に秋を感じるころとなりました。

子どもや大人たちは夏休みも終わり、徐々にいつもの生活に慣れてきているところです。



この夏休みは、くらむぼんに初めてツバメが巣を作り、巣立っていったところをみんなで観て感じて体験できたことが一番の思い出になったのでは…と思います。

ある日の昼食時、ツバメの雛が巣から落ちた瞬間を窓越しにみつけ、スタッフが手袋をして雛を救い上げて巣の中へ返しました。しばらくするとまた同じ雛が顔を出して巣から出てきていました。飛び立とうとしているのか…と試してみたいのですが、なかなか飛び様子もなく地面をうろうろとしていました。道路に飛び出てひかれては、と心配になる子どもたち。夕方近く、道路に出そうになっていた雛を軒下のほうへ誘導して様子を見ていたら、親鳥が来て一緒にはばたく練習をしていました。その様子を見て、「お父さん、お母さんって優しいよね。」と子どもたちからの声が聞こえました。



☆活動の様子☆

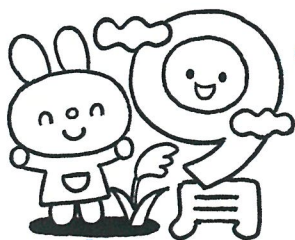
くらむぼん

土曜開所日に、予算600円以内で昼食を買いに各々でスーパーへ行きました。普段食べないカップ麺も人気があり、お湯を入れて「あと何分？」と聞きながら待ちわび、とても美味しそうに食べていました。午後からは、もののけミュージアムへ行って楽しみました。



ぴあ・くらぶ

8/24(土)に夕涼み会をしました。子どもたちが製作した花火の絵やお化け、風鈴、ランタンなどで飾られた空間の中、家族の方と魚釣りや輪投げ、お菓子のつかみ取りなどを楽しみました。数量限定でキッズの子たちの特製カレーもありました。外がだんだんと暗くなる中遊べる特別感もあり「まだ遊べるん?!」とワクワクした表情で楽しい時間を過ごしました。



のよてい

9日…八千代中・高宮中 代休日

19・20日…広島北特別支援学校秋休み

28日…法人「人権研修」